

バンコク支所開所式

都産技研初の海外拠点であるバンコク支所の開所式および祝賀会を平成27年4月24日(金)、バンコクのグランドミレニアムスクンピットホテルで開催しました。タイ工業省、(独)日本貿易振興機構、泰日経済技術振興協会、海外進出中小企業、金融機関、大学など、タイ王国内外から100名を超える方々にご出席いただきました。

開所式は、まず主催者を代表して都産技研 片岡理事長による挨拶で始まりました。引き続き、東京都を代表して産業労働局 山本局長より挨拶をいただいた後、来賓の皆さまからご祝辞をいただきました。司会および挨拶は、タイ語、日本語の通訳を交えて進行し、登壇者によるテープカットで閉式となりました。

主催者挨拶

都産技研 理事長
片岡 正俊



企業の海外進出が増える中、日本国内で都産技研が行っている支援を海外の現地工場でも行って欲しいとの要望が年々強くなってまいりました。そこで、東南アジアで最も日本企業の進出が多いタイ王国で、支援事業を開始することを決意しました。このたび、タイ工業省の全面的なご支援もいただき、バンコク支所を開所することができました。バンコク支所を通じて、両国の経済発展に貢献していく所存です。

東京都挨拶

産業労働局 局長
山本 隆氏



都産技研バンコク支所の開設が大きなステップとなり、技術や製品開発の面で両国企業の活発な交流と連携が進むことを切に願っております。また、東京都では、(公財)東京都中小企業振興公社バンコク事務所(以下、公社事務所)の設置も予定しております。都産技研バンコク支所による技術支援に加え、公社事務所による経営面での支援にも取り組み、経済交流の一層の発展に繋げていく所存です。

御来賓祝辞

(独)日本貿易振興機構バンコク事務所 所長
保住 正保氏



タイ王国では、4千社を超える日本企業が操業しています。我々は、タイ王国に進出された日系企業に対し、さまざまな情報提供や相談対応をしておりますが、技術的な支援は人材面から難しい状況にあります。都産技研バンコク支所の開設は、まさに中小企業のニーズを踏まえたものであり、日系中小企業の抱える具体的な技術課題を解決されることを期待しております。



テープカット(左から)(公財)東京都中小企業振興公社 井澤理事長、産業労働局 山本局長、都産技研 片岡理事長、(独)日本貿易振興機構 保住バンコク事務所所長、タイ工業省 プラーモート副大臣、タイ王国政府 松島政策顧問



開所式出席者 記念撮影

祝賀会レポート

祝賀会では、バンコク支所に対する期待の声を多数いただきました。ご出席者同士の交流も活発に行われ、盛況に開催されました。ご出席いただいた方々の声を紹介します。

タイ工業省 副大臣 プラーモート ウェッタヤーヌック氏



産業発展のためにタイ王国に支所を開いていただき、誠に感謝します。都産技研とは昨年11月に業務協力に関する覚書を締結しました。タイ王国には、多くの日系企業が進出していますが、技術者は出張などでしか来ていないのが現状です。技術相談がいつでもできる施設がタイ王国に開所したことは、非常にうれしいという声も実際にいただいています。都産技研バンコク支所は、日本の技術をタイ王国の企業に広める大変有効な施設だと思います。まずは、積極的な広報活動により、バンコク支所の存在をタイの日系企業に広めていただきたいと思います。今後は、都産技研と(公財)中小企業振興公社が連携し、タイ王国の日系中小企業に貢献していただくことを期待しています。

泰日経済技術振興協会 会長 スツチャリット クーンタナクンラン氏



都産技研の有する日本特有の技術開発の経験をタイ王国でも活かしていただき、密接な繋がりを持って、今後はASEAN地域への技術支援にも貢献していただくことを期待しています。

泰日経済技術振興協会

タイ王国の経済発展のため、日本からタイ王国への最新技術と知識の移転、普及、人材育成を行うことを目的に設立された公益法人です。

※平成27年4月24日、都産技研と泰日経済技術振興協会は、業務連携に関する協定を締結しました。詳細は、12ページをご覧ください。

TOTSU CO., LTD. 工場長 藤田 良敬氏



当社は3年前からタイ王国に進出し、まだ本格的な稼働には至っていませんが、日本からの仕事の受注も開始し、工場を拡大していきたいと思っています。当社の関連企業である東京通信機材(株)(本社：大田区)は、今までも性能・分析等の調査で都産技研を利用していました。タイ王国でも販路拡大、現地での材料調達などを行っていく中で、当社も相談等で今後バンコク支所を利用させていただきたいと思っています。

DAIHAN (BANGKOK) Co., Ltd. 社長 佐藤 幸一氏(左) 株式会社ダイハン 名古屋営業所 親崎 裕二郎氏(右)



我々は、日本では約50年の実績があるゴム製品設備機器を製造・販売するメーカーです。タイ王国でもタイメーカーや協力工場と業務提携をし、昨年現地法人を立ち上げました。タイ王国では、設備のメンテナンスに時間がかかることが多いので、近くに技術相談ができる場所ができたのはありがたいことです。バンコク支所には、異業種が行っている品質改善等の技術情報や、先進的な技術をセミナーで情報を提供していただきたいと思います。